

13 付属資料

●被災地の特性

本村の被災地は、城内・泉沢地区、米田・南浜地区、玉川・下安家地区、中沢・港地区の4か所であり、震災前の地区の特徴として以下があげられます。復興計画は先人が築いてきた地区の個性や歴史、文化を継承・発展させることに留意したものとします。

①城内・泉沢地区

村役場・総合センター・体育館等の行政機能及び本町・愛宕町・横町の既存商業施設が、愛宕神社から十府ヶ浦海岸に抜ける村道沿い付近にコンパクトに集積し、本村の市街地を形成してきました。さらに、市街地を取り巻くように国道45号沿いに商工業地域と陸中海岸国立公園が連なり、利便性に富みながら自然と調和した街並みです。

②米田・南浜地区

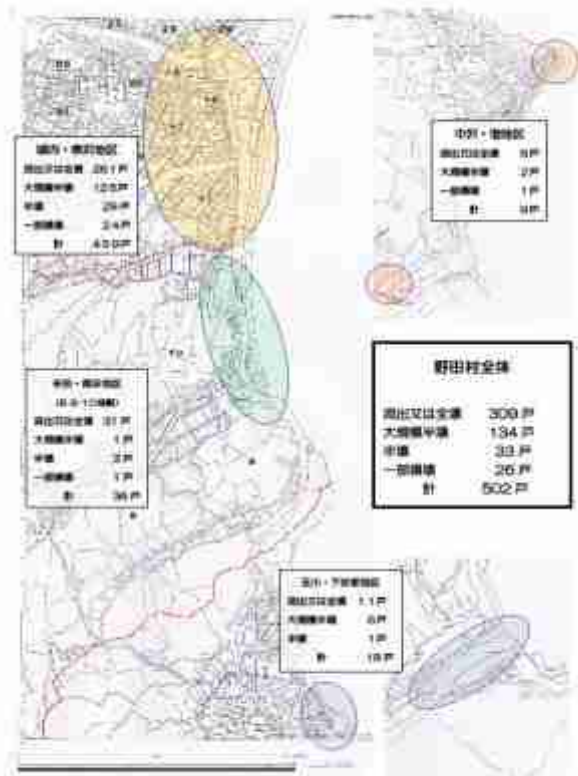
名勝である十府ヶ浦海岸があり、夏の砂浜を利用したイベントや観光地として賑わい、沿道では飲食店、米田川沿いでは農業、海では水産業と多様な業種を生業としてきた地区です。

③玉川・下安家地区

玉川漁港や下安家漁港を中心とした水産業が盛んであり、また、安家川ではサケ・マスふ化場やイワナ・アユなどの溪流釣りの名所としても知られる地区です。

④中沢・港地区

水産業が盛んな地区であり、野田漁港や久喜漁港（久慈市宇部町）では、漁業や養殖業を生業としてきた地区です。



【被災地位置図】 H23.5.1 現在

●東日本大震災の被災状況

1 地震の概要

平成23年3月11日 14時46分頃、三陸沖を震源地とするマグニチュード9.0の大地震が発生した。国内観測史上類を見ない規模の大地震で、その地震に伴う大津波は、本村各地に深刻な被害を引き起こした。

震源地	三陸沖（北緯38.1度、東経142.9度）
震源の深さ	24km
規模	マグニチュード9.0
震度	5弱（最大震度7、宮城県栗原市）

2 津波の概況

- (1) 津波水位 16.4m 最大約18m（津波シミュレーションによる数値）
 (2) 遡上最高到達点 37.8m（米田地区入り口付近）

3 気象情報

3月11日	14時46分	地震発生、野田村震度5弱観測
	14時49分	岩手県〔発表〕大津波警報
12日	20時20分	岩手県〔切替〕津波警報
	7時30分	岩手県〔切替〕津波注意報
13日	17時58分	岩手県〔解除〕津波注意報
	23時32分	地震発生、野田村震度5弱観測
4月7日	23時35分	岩手県〔発表〕津波注意報
	8日	0時55分 岩手県〔解除〕津波注意報

4 村内の被害状況等（平成23年6月28日現在）

- (1) 災害救助法の適用 有
 (2) 死者数 37人（うち村内死亡者28人）
 (3) 行方不明 0人
 (4) 負傷者数 17人
 (5) 住家被害 512棟 ※内訳

流出又は全壊	309棟	大規模半壊	136棟
半壊	33棟	一部損壊	34棟

 (6) 避難者数 912人 11か所（ピーク時）

【避難者数の推移】

（単位：人、個所）

月日	避難者数	避難所設置数	月日	避難者数	避難所設置数
3月12日	912	11	5月10日	281	8
3月20日	403	11	5月20日	122	5
3月31日	397	9	5月30日	111	5
4月11日	319	9	6月10日	95	4
4月20日	298	8	6月20日	89	4
4月30日	298	8	6月30日	83	4

※平成23年7月3日をもって災害救助法による避難所の設置運営を終了。

【仮設住宅の入居状況】

5月14日	野田中学校仮設住宅（315人）
7月2日	泉沢仮設住宅（76人）、米田仮設住宅（51人）、 下安家仮設住宅（22人）、門前小路仮設住宅（36人）

- (7) 震災前の人口及び世帯数 人口 4,849人
 （平成23年2月28日現在）世帯数 1,674世帯

5 インフラの被災状況

- ・国道45号（ぱあぷる付近～玉川）、主要地方道野田山形線、一般県道野田長内線（野田～中沢）、一般県道安家玉川線、一般県道野田港線の通行止め ➡ 復旧済
- ・広内橋、葦畑橋、コウラゲ橋、下米田橋、下安家橋の陥没 ➡ 広内橋のみ仮復旧
- ・三陸鉄道の寸断 ➡ 久慈～野田間復旧済

6 ライフラインの被災状況

- ・電 気 村内全域停電 ➡ 一部津波被災世帯を除き概ね復旧（3月19日）
- ・電 話 村内全域不通 ➡ 復旧済（光回線は7月復旧予定）
- ・水 道 明内、門前小路、横町、旭町、本町、玉川、下安家、新山、広内、中沢、米田、前田小路、泉沢、愛宕町、南浜、北区が断水 ➡ 概ね復旧（3月30日）
- ・下水道 玉川、新山、米田、城内、下安家が使用不可 ➡ 玉川3月16日、新山3月24日、米田3月25日、城内4月2日、下安家4月4日に仮復旧

7 被害総額 6,553,508千円（平成23年6月28日現在）

項 目	被 害 額	備 考
① 建築物	1,689,320千円	庁舎、村営住宅、住宅（住家等）
② 公共土木施設	430,000千円	土木施設
③ 文教施設	135,200千円	社会教育施設、社会体育施設
④ 農林水産関係	2,922,223千円	漁港施設、産業施設、農地、農業用施設
⑤ 保健医療・福祉関係施設	385,466千円	保健医療施設、老人福祉施設 児童福祉施設
⑥ 上下水道施設	633,000千円	上下水道施設
⑦ 通信施設	200,000千円	通信施設
⑧ 商工関係（観光含む）	31,429千円	観光施設
⑨ その他の公共施設等	126,870千円	消防施設、防災施設、車両等

8 義援金受入額 777件 81,414,307円（平成23年6月28日現在）

9 防災関係機関出動状況

災害応急対策を進めるにあたって、多くの防災消防関係機関及び団体の協力支援をいただき実施された。

①警察

岩手県警久慈警察署、野田駐在所、長野県警広域緊急援助隊、滋賀県警広域緊急援助隊、埼玉県警管区機動隊、山口県警管区機動隊、茨城県警管区機動隊、中国管区機動隊（岡山県、山口県、鳥取県、島根県）、山形県警警備部隊、秋田県警警備部隊、長野県警交通整理隊、滋賀県警交通整理隊、富山県警検死隊、石川県警、青森県警、神奈川県警（延べ989人）

②広域消防

久慈消防署、久慈消防署野田分署、浜松指揮支援隊、石川県隊、栃木県隊、盛岡消防、二戸消防、種市・大野・山形・普代分署、青森県隊、滋賀県隊、長崎県隊、沖縄県隊（延べ2,760人）

③各消防団

野田村消防団、久慈市消防団、洋野町消防団、普代村消防団（延べ1,309人）

④陸上自衛隊

第9師団第9戦車大隊、第2師団第26普通科連隊（延べ1,132人）

⑤市町村

弘前市、様似町、留萌市、田舎館村、久慈市、九戸村、葛巻町、雫石町、軽米町、洋野町、普代村、出水市、西目屋村（延べ672人） 他

※延べ人数は、3月11日から30日まで

●被害の特性と防災上の課題

1 被害の特性

- ・村の堤防は2重になった堤防（2線堤）ですが、今回の津波はそれらを越えて市街地に越流し、大きな被害をもたらしました。
- ・第1堤防（海岸防災林施設）は、全壊区間が発生したことや裏法が流失するなどの構造的な課題がみられ、予定されていた延伸が整備中であったことなどにより、第1堤防の防災施設としての脆弱性がみられました。
- ・第2堤防である建設海岸堤防や、北側の農地海岸堤防に大きな被害はみられませんでした。しかし、防潮林は、ある程度の津波エネルギーを吸収したと思われませんが、ほとんどの松が流出しました。
- ・全壊した建物は、県道野田山形線より海側に集中しています。全壊したエリアの浸水深さは、概ね2.0m以上であり、このエリアでは津波とともに防潮林の松やがれきなどが流入し、1階部分が破壊され全壊にいたった家屋が多かったものと思われます。また、県道より山側も浸水しましたが、海側と比較すると被害状況に差がみられました。
- ・がれきにより国道45号や県道、野田橋が通行止めとなり、一時的に村が孤立しました。
- ・浸水区域内の農地や漁港、水産関連施設についても大きな被害が生じました。

2 復興計画において配慮すべき緊急対応上の課題・教訓（抜粋）

①庁舎・診療所等の中核施設の課題

- ・庁舎が津波浸水エリアに立地していることから対策本部としての機能停止の可能性がある。対策本部機能を2階へ移すことや、浸水区域外に消防施設等活動拠点となる施設の移転を検討する必要がある。
- ・停電時に役場の発電機がかりうじて稼動して電源を供給できたが、浸水し全壊であれば不可能であったことから、電源管理や通信設備等の機器の配置を再検討する必要がある。
- ・今回は重傷者が比較的少なかったことから往診や仮設診療所で対応することができたが、被災者保護の医療の拠点となるべき施設であるため、災害に強い建造物とすることが必要である。

②物流・後方支援の課題

- ・今回、国道45号と野田橋が一時的に通行不可能となった。村内に入るための迂回路や久慈工業高校付近から久慈市へ抜ける道路の整備が必要である。
- ・被災した体育館に支援物資を置き管理したが、浸水区域外の高台に防災倉庫等を整備し、非常食、非常用電源、飲料水、非常用トイレ、寝具、救急セット、暖房機器、照明等を備蓄しておく必要がある。

③避難行動・避難場所の課題

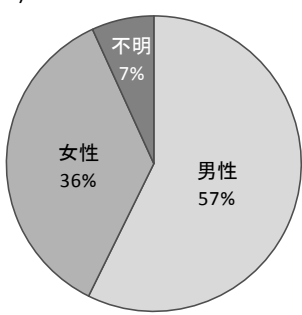
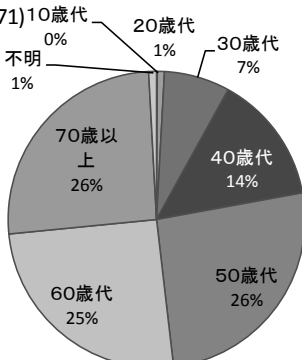
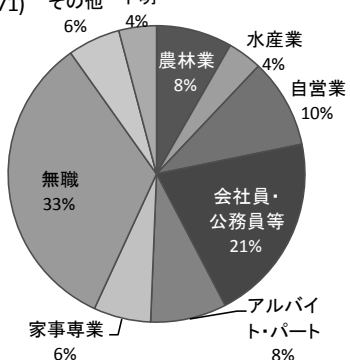
- ・避難初期に対応するため、毛布、水、医薬品、発電機等の物品を各避難所に備え付けておく必要がある。
- ・避難行動については、自動車を利用して避難した人が6割、徒歩が4割となっており、徒歩での避難を優先しながらも、自動車での避難も考えた避難路や避難場所の整備が必要である。
- ・避難場所については、避難時間5分以内（半径約300m以内）の場所に設置することが必要である。

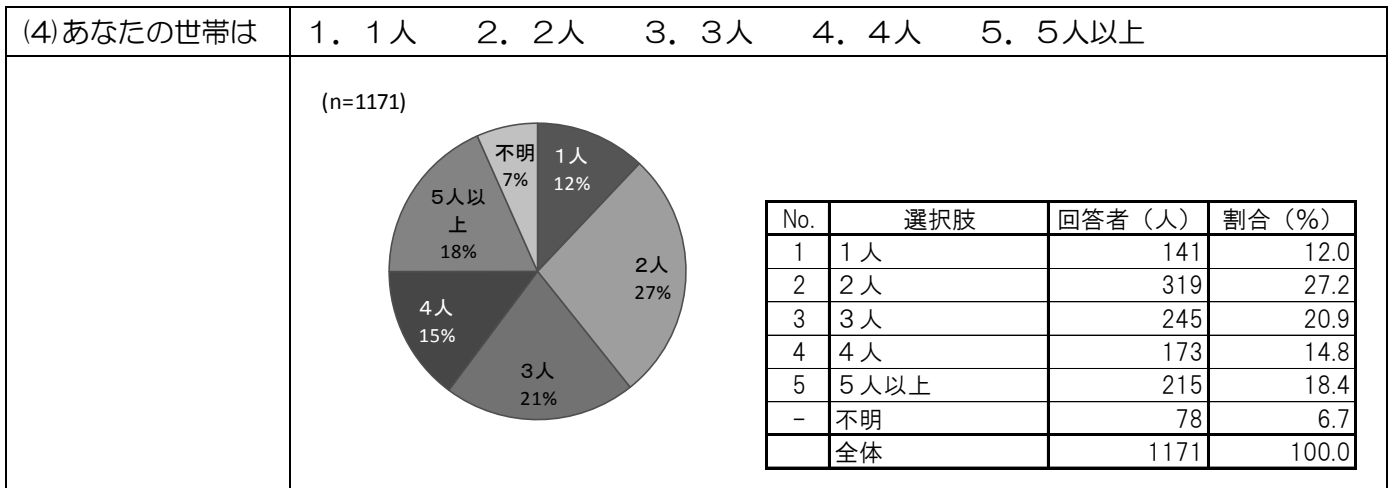
●村民アンケート、中学生アンケートの調査結果

村民アンケート調査結果

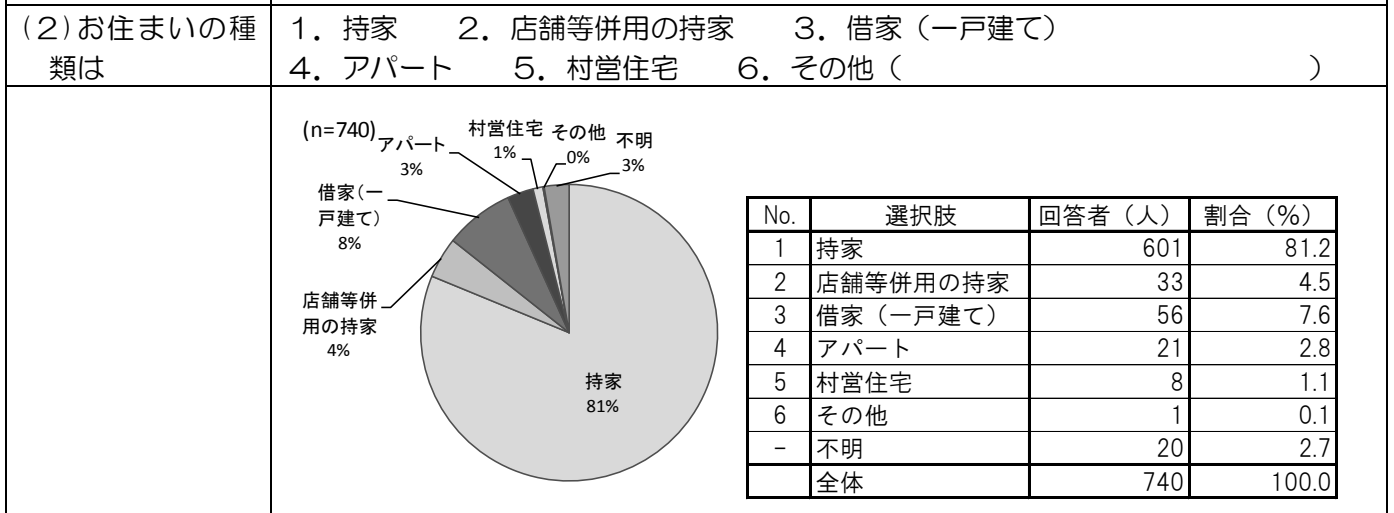
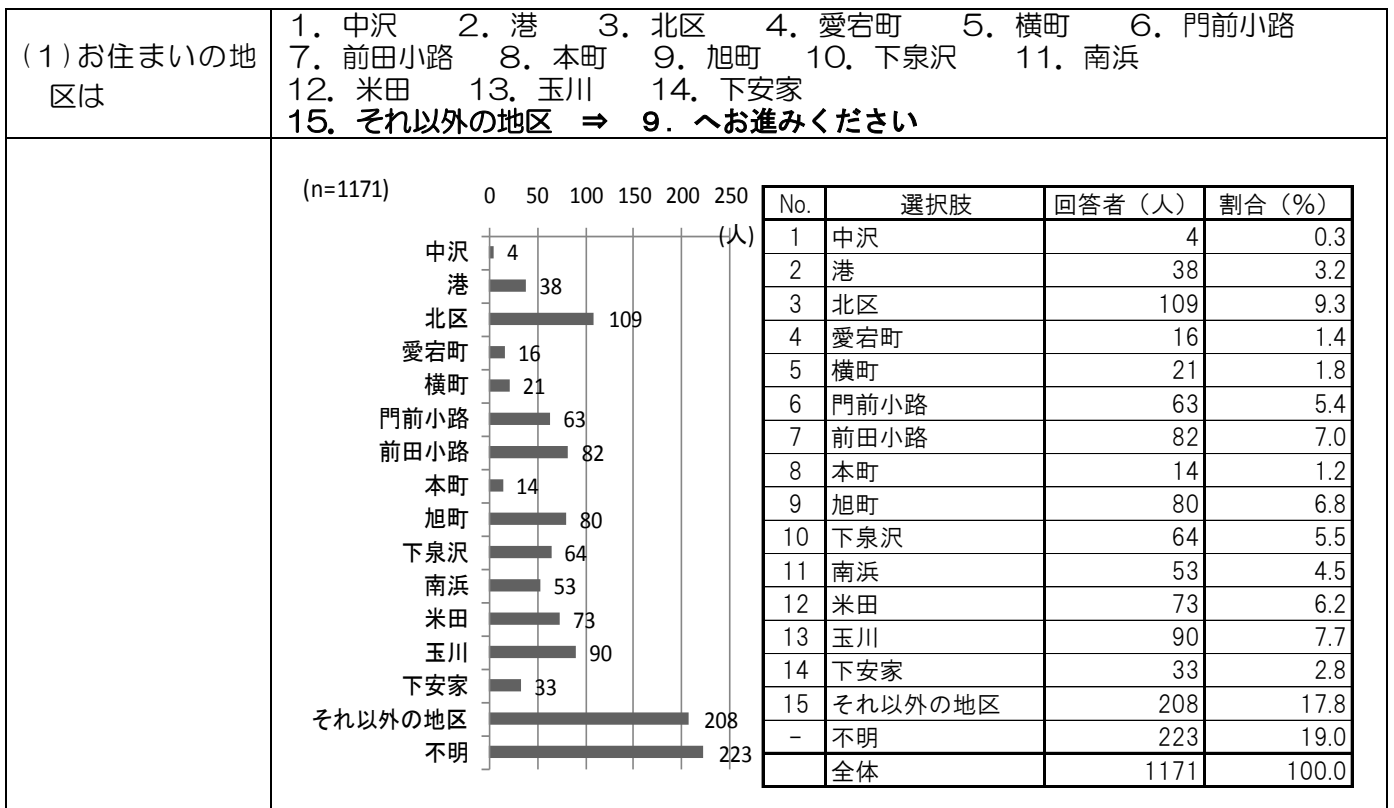
実施時期：平成23年6月 調査対象：村内居住の全世帯 有効回収率：73.4% (1,171世帯回答)

1. あなた自身・世帯のことについてお聞きします

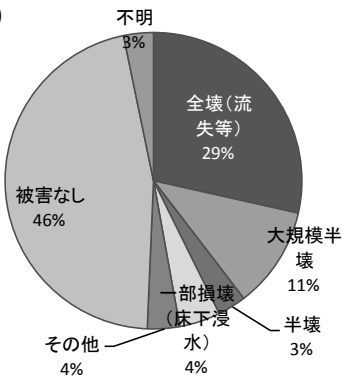
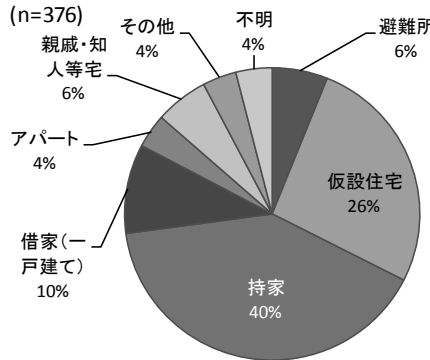
<p>(1)あなたの性別は</p>	<p>1. 男 2. 女</p> <p>(n=1171)</p>  <table border="1" data-bbox="893 784 1484 952"> <thead> <tr> <th>No.</th> <th>選択肢</th> <th>回答者(人)</th> <th>割合(%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>男性</td> <td>671</td> <td>57.3</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>女性</td> <td>420</td> <td>35.9</td> </tr> <tr> <td>-</td> <td>不明</td> <td>80</td> <td>6.8</td> </tr> <tr> <td></td> <td>全体</td> <td>1171</td> <td>100.0</td> </tr> </tbody> </table>	No.	選択肢	回答者(人)	割合(%)	1	男性	671	57.3	2	女性	420	35.9	-	不明	80	6.8		全体	1171	100.0																								
No.	選択肢	回答者(人)	割合(%)																																										
1	男性	671	57.3																																										
2	女性	420	35.9																																										
-	不明	80	6.8																																										
	全体	1171	100.0																																										
<p>(2)あなたの年齢は</p>	<p>1. 10歳代 2. 20歳代 3. 30歳代 4. 40歳代 5. 50歳代 6. 60歳代 7. 70歳以上</p> <p>(n=1171)</p>  <table border="1" data-bbox="893 1120 1484 1444"> <thead> <tr> <th>No.</th> <th>選択肢</th> <th>回答者(人)</th> <th>割合(%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>10歳代</td> <td>1</td> <td>0.1</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>20歳代</td> <td>9</td> <td>0.8</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>30歳代</td> <td>84</td> <td>7.2</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>40歳代</td> <td>165</td> <td>14.1</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>50歳代</td> <td>305</td> <td>26.0</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>60歳代</td> <td>296</td> <td>25.3</td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>70歳以上</td> <td>301</td> <td>25.7</td> </tr> <tr> <td>-</td> <td>不明</td> <td>10</td> <td>0.9</td> </tr> <tr> <td></td> <td>全体</td> <td>1171</td> <td>100.0</td> </tr> </tbody> </table>	No.	選択肢	回答者(人)	割合(%)	1	10歳代	1	0.1	2	20歳代	9	0.8	3	30歳代	84	7.2	4	40歳代	165	14.1	5	50歳代	305	26.0	6	60歳代	296	25.3	7	70歳以上	301	25.7	-	不明	10	0.9		全体	1171	100.0				
No.	選択肢	回答者(人)	割合(%)																																										
1	10歳代	1	0.1																																										
2	20歳代	9	0.8																																										
3	30歳代	84	7.2																																										
4	40歳代	165	14.1																																										
5	50歳代	305	26.0																																										
6	60歳代	296	25.3																																										
7	70歳以上	301	25.7																																										
-	不明	10	0.9																																										
	全体	1171	100.0																																										
<p>(3)あなたの 3月10日時点の ご職業は</p>	<p>1. 農林業 2. 水産業 3. 自営業 4. 会社員・公務員等 5. アルバイト・パート 6. 家事専業 7. 無職 8. その他(具体的に：)</p>																																												
	<p>(n=1171)</p>  <table border="1" data-bbox="893 1612 1484 1982"> <thead> <tr> <th>No.</th> <th>選択肢</th> <th>回答者(人)</th> <th>割合(%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>農林業</td> <td>97</td> <td>8.3</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>水産業</td> <td>44</td> <td>3.8</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>自営業</td> <td>114</td> <td>9.7</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>会社員・公務員等</td> <td>241</td> <td>20.6</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>アルバイト・パート</td> <td>97</td> <td>8.3</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>家事専業</td> <td>73</td> <td>6.2</td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>無職</td> <td>390</td> <td>33.3</td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>その他</td> <td>67</td> <td>5.7</td> </tr> <tr> <td>-</td> <td>不明</td> <td>48</td> <td>4.1</td> </tr> <tr> <td></td> <td>全体</td> <td>1171</td> <td>100.0</td> </tr> </tbody> </table>	No.	選択肢	回答者(人)	割合(%)	1	農林業	97	8.3	2	水産業	44	3.8	3	自営業	114	9.7	4	会社員・公務員等	241	20.6	5	アルバイト・パート	97	8.3	6	家事専業	73	6.2	7	無職	390	33.3	8	その他	67	5.7	-	不明	48	4.1		全体	1171	100.0
No.	選択肢	回答者(人)	割合(%)																																										
1	農林業	97	8.3																																										
2	水産業	44	3.8																																										
3	自営業	114	9.7																																										
4	会社員・公務員等	241	20.6																																										
5	アルバイト・パート	97	8.3																																										
6	家事専業	73	6.2																																										
7	無職	390	33.3																																										
8	その他	67	5.7																																										
-	不明	48	4.1																																										
	全体	1171	100.0																																										



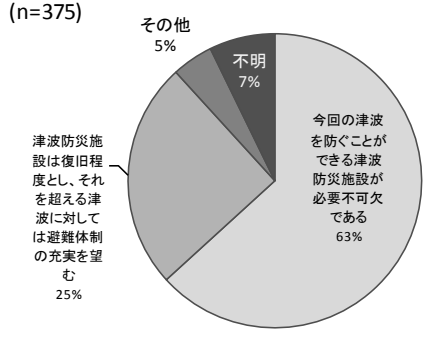
2. 震災前のお住まいについてお聞きします

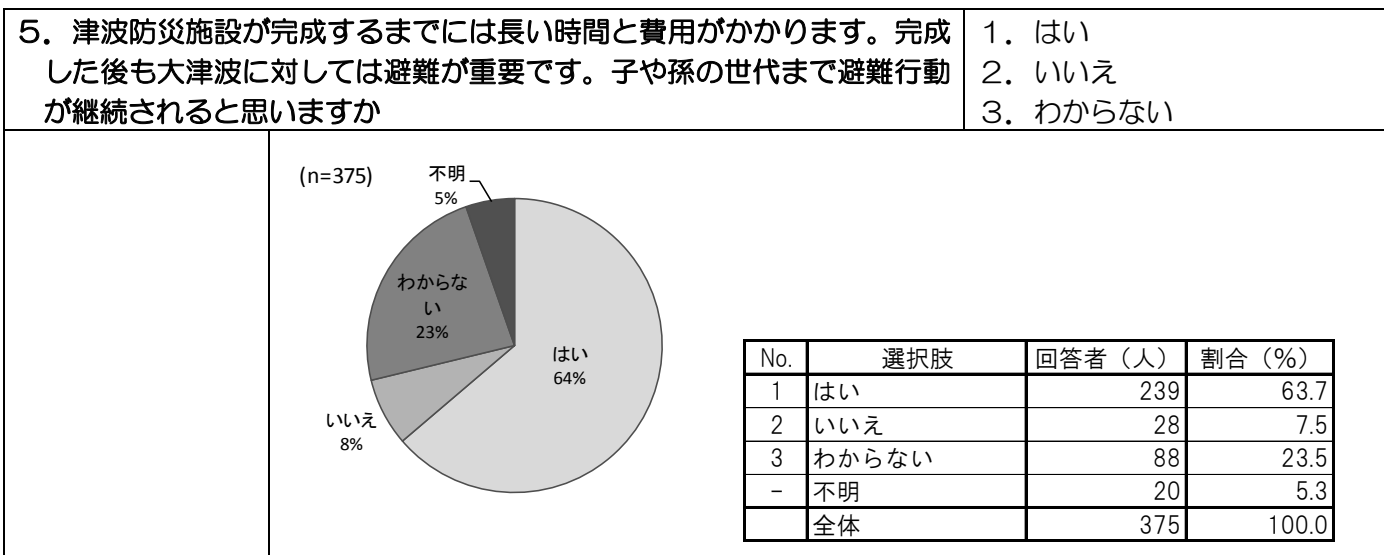


3. お住まいの被害状況などについてお聞きします

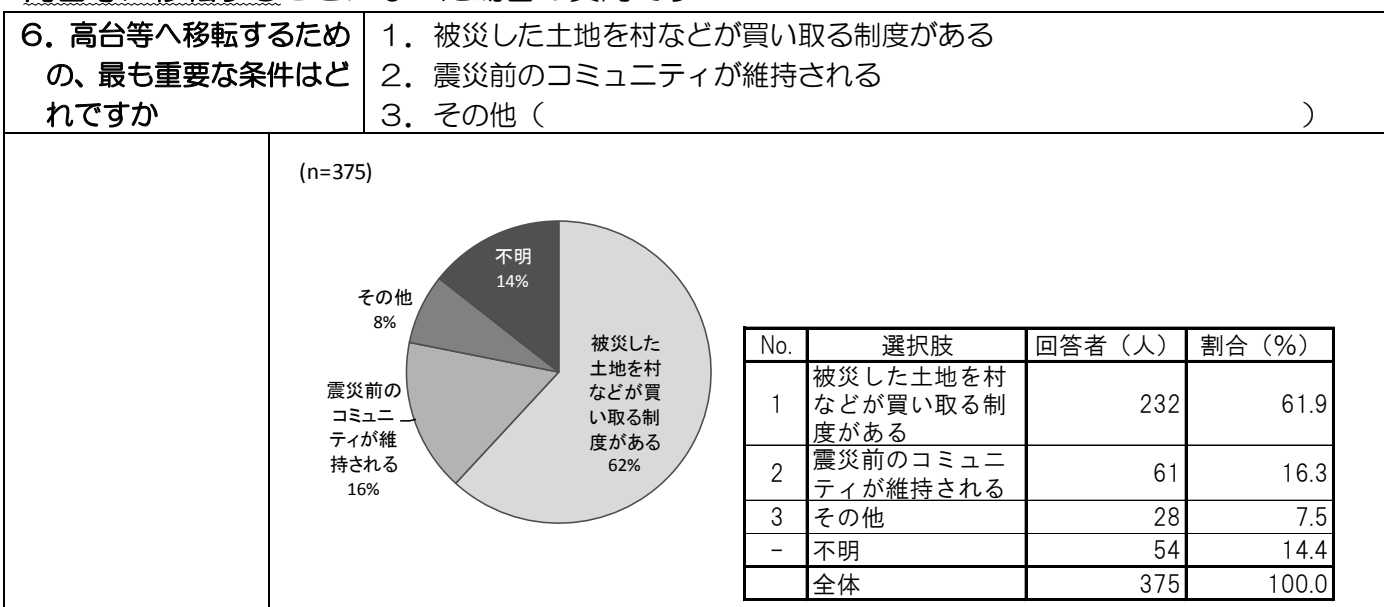
(1)お住まいの被害状況	1. 全壊（流失等） 2. 大規模半壊 3. 半壊 4. 一部損壊（床下浸水） 5. その他（ ） 6. 被害なし ⇒ 9. へお進みください																																								
	<p>(n=740)</p>  <table border="1" data-bbox="874 515 1468 817"> <thead> <tr> <th>No.</th> <th>選択肢</th> <th>回答者（人）</th> <th>割合（%）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td>全壊（流失等）</td><td>211</td><td>28.5</td></tr> <tr><td>2</td><td>大規模半壊</td><td>82</td><td>11.1</td></tr> <tr><td>3</td><td>半壊</td><td>23</td><td>3.1</td></tr> <tr><td>4</td><td>一部損壊（床下浸水）</td><td>33</td><td>4.5</td></tr> <tr><td>5</td><td>その他</td><td>26</td><td>3.5</td></tr> <tr><td>6</td><td>被害なし</td><td>341</td><td>46.1</td></tr> <tr><td>-</td><td>不明</td><td>24</td><td>3.2</td></tr> <tr><td></td><td>全体</td><td>740</td><td>100.0</td></tr> </tbody> </table>	No.	選択肢	回答者（人）	割合（%）	1	全壊（流失等）	211	28.5	2	大規模半壊	82	11.1	3	半壊	23	3.1	4	一部損壊（床下浸水）	33	4.5	5	その他	26	3.5	6	被害なし	341	46.1	-	不明	24	3.2		全体	740	100.0				
No.	選択肢	回答者（人）	割合（%）																																						
1	全壊（流失等）	211	28.5																																						
2	大規模半壊	82	11.1																																						
3	半壊	23	3.1																																						
4	一部損壊（床下浸水）	33	4.5																																						
5	その他	26	3.5																																						
6	被害なし	341	46.1																																						
-	不明	24	3.2																																						
	全体	740	100.0																																						
(2)現在のお住まい	1. 避難所 2. 仮設住宅 3. 持家 4. 借家（一戸建て） 5. アパート 6. 親戚・知人等宅 7. その他（ ）																																								
	<p>(n=376)</p>  <table border="1" data-bbox="874 996 1468 1332"> <thead> <tr> <th>No.</th> <th>選択肢</th> <th>回答者（人）</th> <th>割合（%）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td>避難所</td><td>23</td><td>6.1</td></tr> <tr><td>2</td><td>仮設住宅</td><td>99</td><td>26.3</td></tr> <tr><td>3</td><td>持家</td><td>152</td><td>40.4</td></tr> <tr><td>4</td><td>借家（一戸建て）</td><td>37</td><td>9.8</td></tr> <tr><td>5</td><td>アパート</td><td>14</td><td>3.7</td></tr> <tr><td>6</td><td>親戚・知人等宅</td><td>22</td><td>5.9</td></tr> <tr><td>7</td><td>その他</td><td>14</td><td>3.7</td></tr> <tr><td>-</td><td>不明</td><td>15</td><td>4.0</td></tr> <tr><td></td><td>全体</td><td>376</td><td>100.0</td></tr> </tbody> </table>	No.	選択肢	回答者（人）	割合（%）	1	避難所	23	6.1	2	仮設住宅	99	26.3	3	持家	152	40.4	4	借家（一戸建て）	37	9.8	5	アパート	14	3.7	6	親戚・知人等宅	22	5.9	7	その他	14	3.7	-	不明	15	4.0		全体	376	100.0
No.	選択肢	回答者（人）	割合（%）																																						
1	避難所	23	6.1																																						
2	仮設住宅	99	26.3																																						
3	持家	152	40.4																																						
4	借家（一戸建て）	37	9.8																																						
5	アパート	14	3.7																																						
6	親戚・知人等宅	22	5.9																																						
7	その他	14	3.7																																						
-	不明	15	4.0																																						
	全体	376	100.0																																						

震災前と同じところに住むことになった場合の質問です

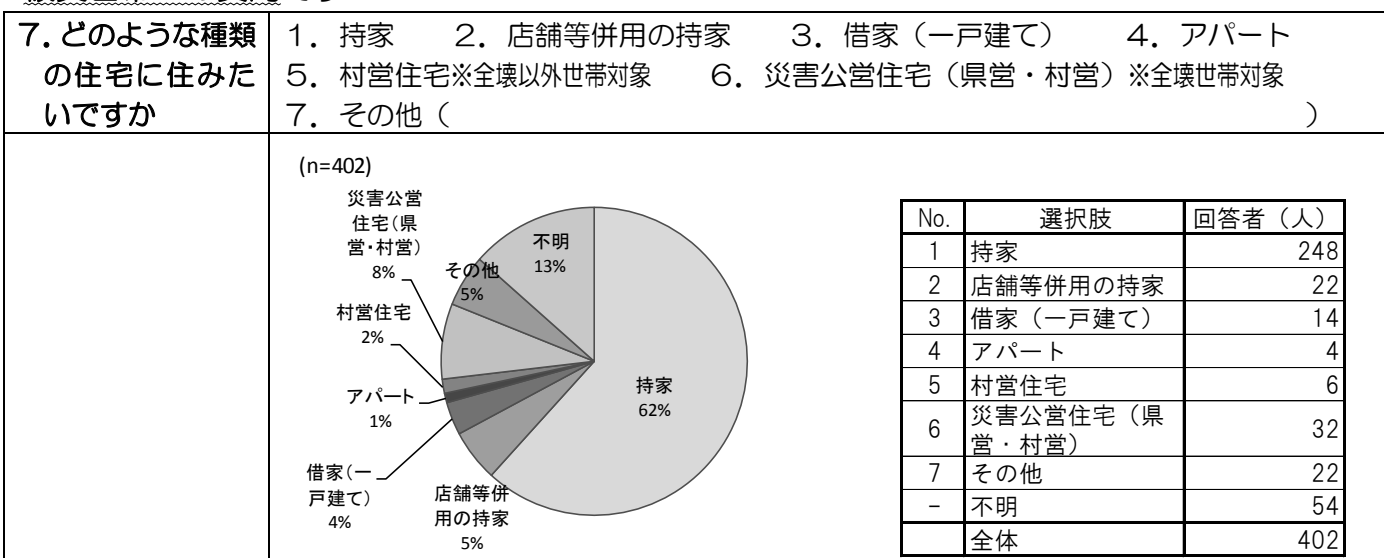
4. 将来の津波対策について、どのような備えを望みますか	1. 今回の津波を防ぐことができる津波防災施設（防潮堤等）が必要不可欠である 2. 津波防災施設（防潮堤等）は復旧程度とし、それを越える津波に対しては避難体制の充実を望む 3. その他（ ）																								
	<p>(n=375)</p>  <table border="1" data-bbox="874 1635 1468 2016"> <thead> <tr> <th>No.</th> <th>選択肢</th> <th>回答者（人）</th> <th>割合（%）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td>今回の津波を防ぐことができる津波防災施設が必要不可欠である</td><td>237</td><td>63.2</td></tr> <tr><td>2</td><td>津波防災施設は復旧程度とし、それを越える津波に対しては避難体制の充実を望む</td><td>94</td><td>25.1</td></tr> <tr><td>3</td><td>その他</td><td>17</td><td>4.5</td></tr> <tr><td>-</td><td>不明</td><td>27</td><td>7.2</td></tr> <tr><td></td><td>全体</td><td>375</td><td>100.0</td></tr> </tbody> </table>	No.	選択肢	回答者（人）	割合（%）	1	今回の津波を防ぐことができる津波防災施設が必要不可欠である	237	63.2	2	津波防災施設は復旧程度とし、それを越える津波に対しては避難体制の充実を望む	94	25.1	3	その他	17	4.5	-	不明	27	7.2		全体	375	100.0
No.	選択肢	回答者（人）	割合（%）																						
1	今回の津波を防ぐことができる津波防災施設が必要不可欠である	237	63.2																						
2	津波防災施設は復旧程度とし、それを越える津波に対しては避難体制の充実を望む	94	25.1																						
3	その他	17	4.5																						
-	不明	27	7.2																						
	全体	375	100.0																						

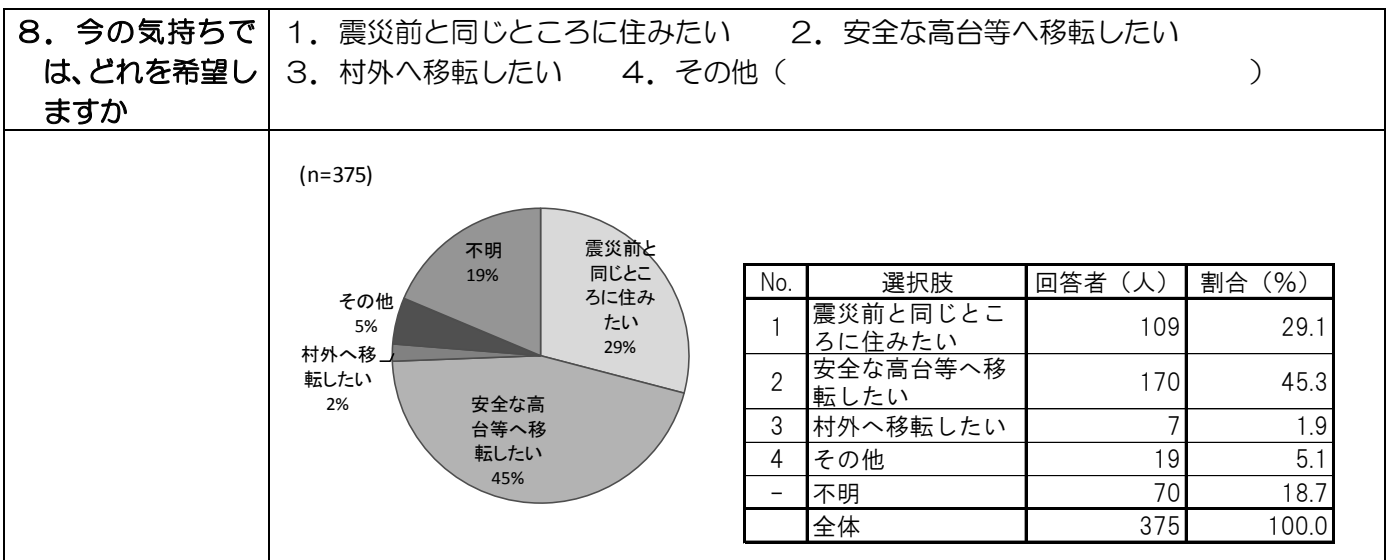


高台等に移転することになった場合の質問です

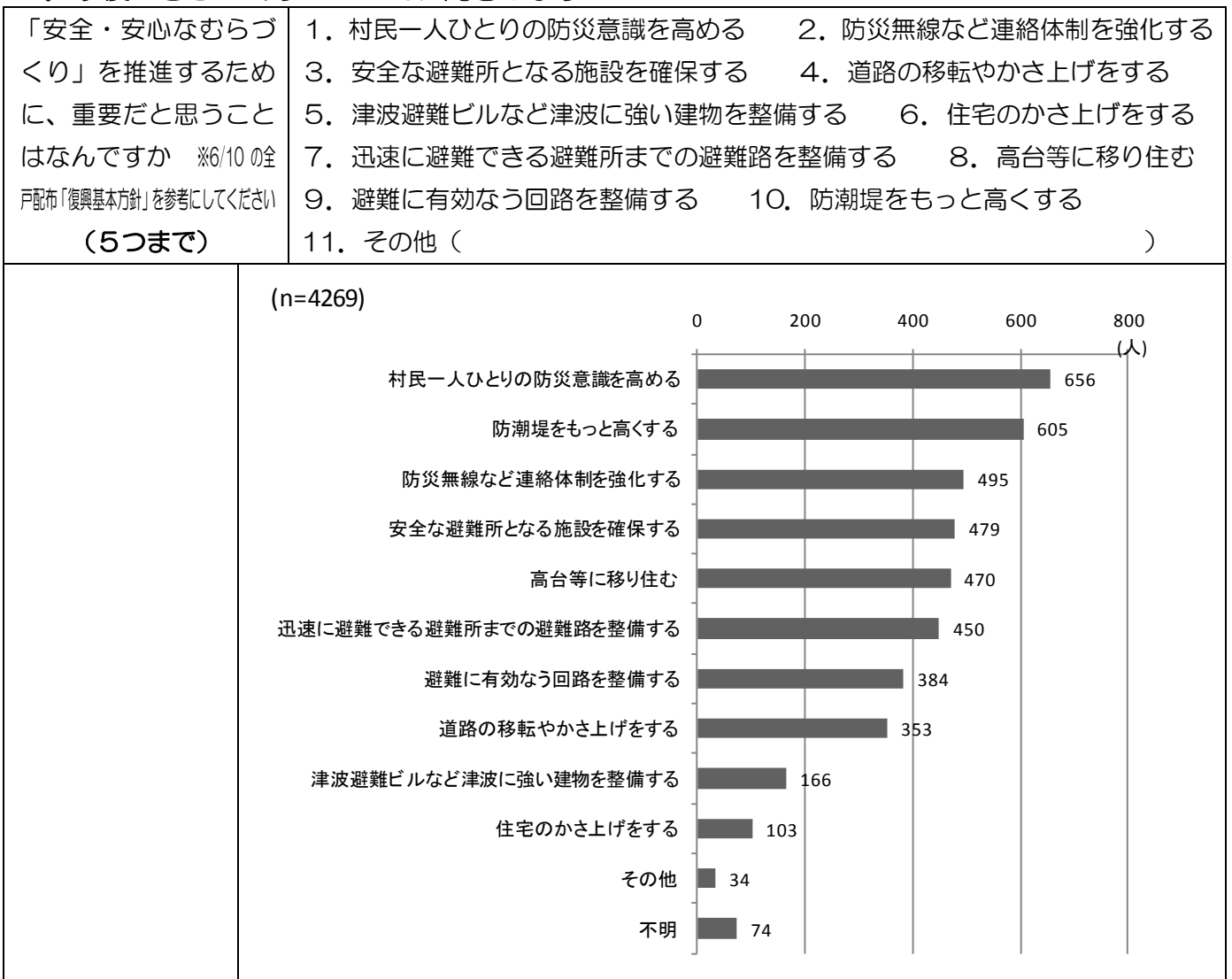


被災世帯への質問です





9. 今後のむらづくりについてお聞きします



中高生アンケート調査結果

実施時期：平成 23 年 6 月 調査対象：中学生・高校生（高校生の調査対象者は野田中学校卒業生）
有効回収率：97.4%（301 人回答）

質問 1 震災発生時に避難しましたか？

No.	選 択 肢	回答数	比率 (%)
1	避難した	210	69.8
2	避難しない	91	30.2

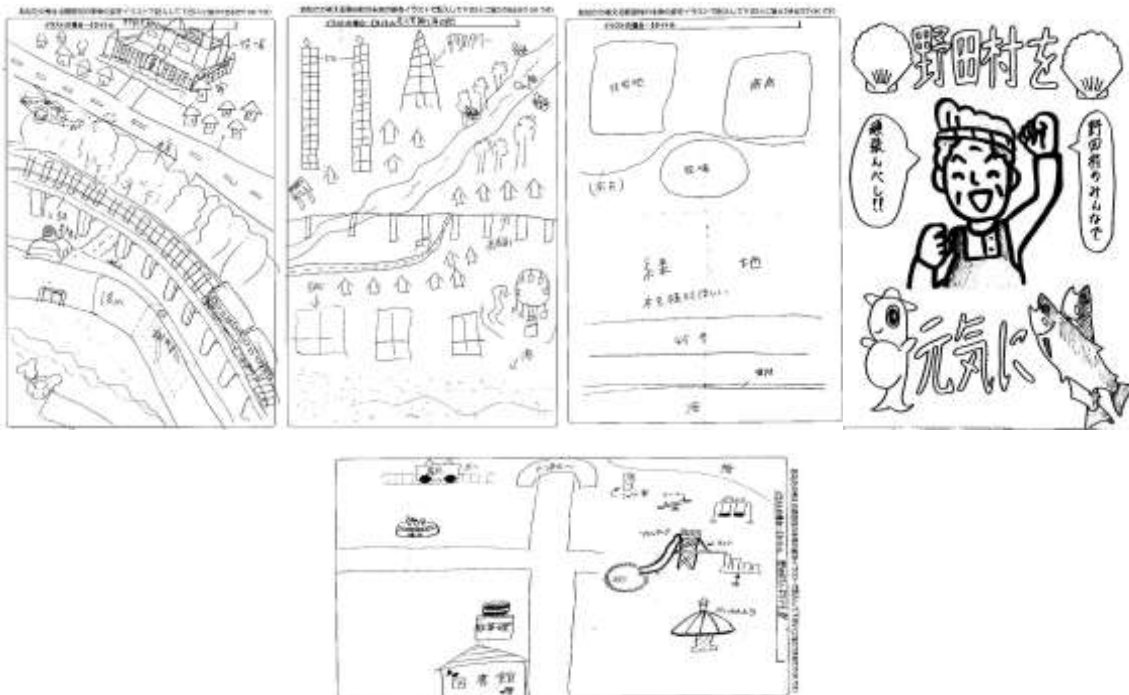
質問 2 将来、どんな村になればいいと思いますか？（自由回答、トップ 3 回答）

No.	選 択 肢	回答数	比率 (%)
1	以前と同じような村	48	13.5
2	前より明るく活気のある村	30	8.5
3	笑顔あふれる、元気・活気のある村	29	8.2
	防災対策をし、安心できる村	29	8.2

質問 3 村に望むことは何ですか？（自由回答、トップ 3 回答）

No.	選 択 肢	回答数	比率 (%)
1	村の復興を早く	46	14.0
2	イベント・祭りの実施	33	10.0
3	防潮堤の復旧を望む	28	8.5

○中高生アンケートイラスト集（抜粋）



●野田村東日本大震災津波復興計画策定の経過

(平成 23 年 11 月 7 日現在)

年 月 日	説 明
平成 23. 5. 1	野田村東日本大震災津波復興本部設置要綱を制定
5. 2	第 1 回野田村東日本大震災津波復興本部会議を開催、被害概況の報告
5. 12	復興計画に係る住民懇談会（下安家、玉川）、（米田、南浜、泉沢）
5. 13	第 3 回岩手県東日本大震災津波復興委員会（傍聴）
5. 16	復興計画に係る住民懇談会（旭町、本町、横町、前田小路、門前小路）、（北区、愛宕町、港、中沢）
5. 17	岩手大学工学部長との打合せ
5. 20	防災集団移転促進事業の説明会①（下安家）
5. 23	国交省との打合せ
5. 25	第 4 回岩手県東日本大震災津波復興委員会（傍聴）
5. 26	岩手大学工学部との打合せ
5. 27	第 2 回野田村東日本大震災津波復興本部会議を開催、復興基本方針の決定
5. 30	沿岸部市町村と県との意見交換会（岩手県復興局）
5. 31	東日本大震災復旧・復興整備に係る要望（岩手県副知事）
〃	東日本大震災に係る調査特別委員会（村議会）に復興基本方針等の報告
6. 2	野田村東日本大震災津波復興計画策定委員会設置要綱を制定
〃	防災集団移転促進事業の説明会①（下泉沢、南浜、米田）
〃	東日本大震災津波からの復興に向けた意見交換会（岩手県復興局）
6. 7	被災現況調査開始（国直轄事業）
6. 9	国交省・県との打合せ
6. 10	野田村東日本大震災津波復興基本方針等を全戸配布
〃	県北広域振興局長との打合せ
6. 14	第 1 回策定委員会に関する事前打合せ（岩手大学）
6. 15	国コンサルとの定例打合せ①
6. 17	野田村の復興に関する村民アンケート調査を実施
6. 19	21 世紀むらづくり委員会を開催、復興基本方針等の報告
6. 20	国コンサルとの定例打合せ②
6. 21	野田村の復興に関するアンケート調査（中学生・高校生用）を実施
6. 23	第 1 回野田村東日本大震災津波復興計画策定委員会を開催、復興基本方針等の報告
〃	国交省・県との打合せ
6. 24	岩手県との津波シミュレーションに関する打合せ
6. 27	国コンサルとの定例打合せ③
7. 2	防災フォーラム（岩手大学工学部公開講座）
7. 4	国コンサルとの定例打合せ④
7. 11	国コンサルとの定例打合せ⑤
7. 12	第 2 回策定委員会に関する事前打合せ（岩手大学）
7. 13	岩手県東日本大震災津波復興計画地域説明会（野田村会場）
7. 15	国交省との打合せ
7. 19	国コンサルとの定例打合せ⑥
7. 21	岩手県との防潮堤高に係る打合せ
7. 23	東日本大震災復旧・復興整備に係る要望（国土交通大臣）
7. 25	岩手県第 2 回津波被害調査・対策検討会
7. 26	国コンサルとの定例打合せ⑦
〃	三陸北縦貫道に関する打合せ
7. 28	第 2 回野田村東日本大震災津波復興計画策定委員会を開催、計画概要の協議、アンケート結果の報告
〃	東日本大震災に係る調査特別委員会（村議会）に計画概要の説明
〃	国交省・県との津波シミュレーションに関する打合せ

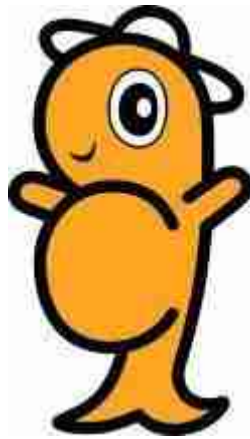
7. 29	防災集団移転促進事業に関する内部打合せ
8. 1	国コンサルとの定例打合せ⑧
8. 5	第6回岩手県東日本大震災津波復興委員会（傍聴）
8. 8	岩手県との防潮堤高に係る打合せ
8. 9	岩手県第5回津波防災技術専門委員会
8. 10	国コンサルとの定例打合せ⑨
8. 11	防災集団移転促進事業の説明会②（下泉沢、南浜、米田）
〃	岩手県立久慈工業高等学校との復興に関する打合せ
8. 22	漁業集落環境整備事業に関する内部打合せ
〃	国コンサルとの定例打合せ⑩
8. 25	土地利用再編整備に関する意向調査（農林水産省・岩手県）
8. 29	国コンサルとの打合せ⑪
〃	漁港津波シミュレーションの説明（岩手県農林水産部）
8. 30	県との市街地復興パターン概略検討
8. 31	県県土整備部都市計画課との意見交換会
9. 2	漁業集落環境整備事業等の説明会②（下安家）
9. 3	第3回野田村東日本大震災津波復興計画策定委員会を開催、計画素案の協議
9. 5	第3回野田村東日本大震災津波復興本部会議を開催、計画素案の協議
9. 6	県復興局副局長現地調査（意見交換・仮設住宅視察）
9. 9	防潮堤高の説明（岩手県県土整備部）
9. 12	県知事要望（県北広域振興局長）
9. 13	岩手現地対策本部現地調査
〃	国コンサルとの定例打合せ⑫
9. 20	国コンサルとの定例打合せ⑬
〃	復興に係る住民懇談会（日形井、種綿、間明、大葛）
9. 21	復興に係る住民懇談会（玉川、玉鉦）（下・上明内）
9. 23	復興に係る住民懇談会（港、下・中・上新山）（中平）
9. 26	国コンサルとの定例打合せ⑭
〃	復興に係る住民懇談会（下・上泉沢、南浜）
9. 27	復興に係る住民懇談会（広内、中沢）（米田、和野平、沢山）
9. 29	復興に係る住民懇談会（根井、下安家）（野田中学校応急仮設住宅）
9. 30	復興に係る住民懇談会（北区、愛宕町、横町、門前小路、前田小路、本町）
10. 1	岩手現地対策本部長との打合せ
10. 3	国コンサルとの定例打合せ⑮
10. 4	国土交通省との打合せ
10. 12	建設専門官との打合せ
〃	国コンサルとの定例打合せ⑯
10. 14	東日本大震災に係る調査特別委員会（村議会）に計画案の説明
10. 18	21世紀むらづくり委員会を開催、計画案の協議
10. 19	国コンサルとの実施打合せ①
10. 20～21	復興関係制度等説明会及び復興計画担当者連絡調整会議（現地対策本部）
10. 23	第4回野田村東日本大震災津波復興計画策定委員会を開催、計画案の協議
10. 24	東日本大震災に係る調査特別委員会（村議会）に計画案の説明
10. 26	国交省との復興事業打合せ
11. 1	国コンサルとの実施打合せ②
11. 5	平野復興大臣現地視察
11. 7	第4回野田村東日本大震災津波復興本部会議を開催、計画の決定
〃	東日本大震災に係る調査特別委員会（村議会）に計画の報告

●野田村東日本大震災津波復興本部員名簿

職 名	氏 名	備 考
村 長	小 田 祐 士	本部長
副 村 長	坂 本 延 雄	副本部長
教 育 長	大 崎 英 雄	〃
総 務 課 長	米 田 收	
住 民 福 祉 課 長	小 屋 畑 勝 久	
産 業 振 興 課 長	中 村 剛	
税 務 課 長	小 谷 地 英 正	
地 域 整 備 課 長	松 本 良 治	
特 定 課 題 対 策 課 長	辻 鼻 一 男	
会 計 管 理 者 兼 出 納 室 長	原 田 文 雄	
議 会 事 務 局 長	沢 里 清 公	
教 育 次 長	岩 城 啓 二	

●野田村東日本大震災津波復興計画策定委員会委員名簿

職 名	区 分	所属団体名	氏 名
委 員 長	学識経験者	岩手大学工学部長	堺 茂 樹
副委員長	むらづくり団体が推薦する者	21世紀むらづくり委員会 委員長	澤 口 栄 一
委 員	学識経験者	岩手大学農学部 准教授	三 宅 諭
		岩手大学工学部 准教授	小笠原 敏 記
	村議会議員	野田村議会議員	岩 岡 吉比古
	産業団体が推薦する者	新岩手農業協同組合常務	小野寺 敬 作
		野田村森林組合代表理事組合長	大 沢 良 則
		野田村漁業協同組合代表理事組合長	小 野 茂 雄
		下安家漁業協同組合参事 21世紀むらづくり委員会 産業振興部会長	島 川 良 英
		野田村商工会長	中 野 富 雄
	むらづくり団体が推薦する者	21世紀むらづくり委員会 総務部会長 野田村商工会女性部長	大 沢 伸 子
		21世紀むらづくり委員会 住民福祉部会長	明 内 清 一
		21世紀むらづくり委員会 地域整備部会長	米 田 忠 一
		新岩手農業協同組合青年部久慈中央支部長	小野寺 恒 政
		新岩手農業協同組合女性部久慈中央支部南分会長	外 館 ミツエ
		野田養殖組合長	小 谷 地 勝
		野田村漁業協同組合女性部長	安 藤 八重子
		野田村商工会青年部長 野田村青年会副会長	大 沢 幸 正 打 座 正
	関係行政機関の職員	東北地方整備局三陸国道事務所長	工 藤 栄 吉
		県北広域振興局経営企画部長	桐 田 教 男
		久慈警察署野田駐在所長	三 上 喜 春
		久慈消防署野田分署長	中 居 昇
	関係団体が推薦する者	野田村消防団長	式 又 文 雄
		野田中学校仮設住宅自治会長	中 野 大 六



野田村東日本大震災
津波復興計画

■発行

野田村

〒028-8201 岩手県九戸郡野田村大字野田 20-14

TEL.0194-78-2111 FAX.0194-78-3995

ホームページ <http://www.vill.noda.iwate.jp/>

■編集

野田村 総務課